米国Raven 社バイオロジカル・インジケータ

TSB 培養テスト(培地)　製品説明

試験紙型BI では、培養の為の培地作成が一般的に厄介で、判定も困難です。
これらを簡便にした SCDB(液体培地)と pH インジケータがガラス試験管に入れてあり、滅菌処理を施した試験紙型BI の担体をそのまま試験管に入れて所定の温度で培養をすれば容易に滅菌判定ができます。

使用目的

スポア・ストリップ試験紙型やコットン・スレット型などの培養試験に用いられる培地です。

使用方法

滅菌終了後、試験紙（担体）を一時包装（グラシン紙等）から取り出し、そのまま試験管に投入して下さい。
投入後、試験紙（担体）が培地に完全に浸されているかを確認して下さい。
その試験管のキャップを固く閉じて培養開始して下さい。

効果判定

培養は、7 日間以上実施されることをお薦めします。
培養結果の観察は、毎日（24 時間毎）実施されることをお薦めします。
培養結果は色調変化で出ますので、少しでも濁りや色調変化があれば滅菌不良、色調変化していなければ滅菌完了と判定します。
（濁りや色調に変化が有れば胞子が菌に移行したことを示します。）
培養結果を正確に知る目的で滅菌されていないバイオロジカル・インジケータをコントロール用として常時培養されることをお薦めします。
なお、正常菌の最もよく繁殖する時間は培養開始後24 時間後です。

製品規格

容 器	ガラス製（10ml 容器）
寸 法	高 さ　約 90.0mm
	直 径　約 16.0mm
キ ャ ッ プ	プラスチック
使 用 培 地	Acumedia 製 SCDB(液体培地)
使用ｐH イ ン ジ ケ ー タ	ブロモ・クレソール・パープル

参考

本製品には、ロット番号や有効期限などが記載された保証書（Certificate）が入っています。

参考

製品は 25℃以下で、30～80%RH の湿度にて陽のあたらないところで保存して下さい。
冷蔵・冷凍保存は避けて下さい。